

toRmansion
プレゼンツ

ファミリーキャバレーショー



アンデルセンの童話とは
全く異なるキャバレーショー
“はだかの王様”

はだかの王様



夢見る力を忘れてしまった王様が、
お土成を飛び出して旅にでる。
ご機嫌に歌い踊る王様を
待っていた出会いとは？

世界で活躍するパフォーマー達が、
パントマイム、ダンス、マジック、リズムペインティングなど、
ライブ演奏で描く愉快でお洒落なステージアート！
子どもも大人も迷い込みにいらっしょい！

2024年
(令和6年)

6月16日(日)

14:00開演(13:30開場) 上演時間60分

滋賀県立文化産業交流会館 小劇場

(米原市下多良2丁目137)

チケット

一般 2,000円 青少年(24歳以下) 1,000円

親子ペア 2,500円

(全席指定・税込)

※3歳未満の膝上鑑賞無料。ただし、座席が必要な場合有料。

※親子ペアは会館でのみ販売。

プレイガイド

滋賀県立文化産業交流会館、びわ湖ホールチケットセンター
ローソンチケット(Lコード:56607)

4月20日(土) 10時よりチケット発売開始
電話受付は13時より



toRmansion
プレゼンツ
ファミリーキャバレーショー

はだかの王様

江戸川 じゃん兵

俳優、ダンサー、コメディアン、MC、シンガー、画家、アートディレクション等、多岐にわたる活動を展開。数多くの小劇場作品に出演する一方、フィリップ・ドックフレアやインバル・ピントなど海外演出家のミュージカル作品にも参加。映画では園子温作品に多く出演。



サンモールスタジオ最優秀男優賞、パルテノン多摩小劇場フェスフォトジェニック賞など多くの賞を受賞。

2013年、コミックバンド江戸川家を結成、独自のエンターテインメントの髄を不定期に絞り出し、近年ではtoRmansionとタッグを組み、ジャンルを超越した新たなクリエイションを打ち出し続けている。

バーバラ村田

パントマイミスト、パフォーマー。

幼少よりダンスを学び、早稲田大学在学中にマイムに出会う。イギリスのDESMOND JONES SCHOOL OF MIME & PHYSICAL THEATREにて、フィジカルシアターとマイムを学ぶ。マイムにダンスや演劇、人形劇の要素を取り入れたドラマチックな作風で、国内外のフェスティバル、TV番組、CM、音楽PVなどで活躍。海外フェスティバルにも多数出演。東京都公認オープンアーティスト。



ユキノアキラ

日本全国、海外にも活躍の場を広げる唯一無二のリズムペインター。

東京藝術大学美術学部出身。原宿やパリの広場、New York、ロンドンなど世界各国でストリートパフォーマンスを行う。2008年テレビ東京の番組「たけしの誰でもピカソ」に出演。アートバトル 審査員特別賞受賞。フジテレビ「笑っていいとも!」やNHK「大・天才てれびくん」などTVや、東京新聞などメディアでの紹介も多数。東京都公認オープンアーティスト。ゴットタレントスペイン2022に出演。



【お問い合わせ先】

滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2丁目137

TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119

※月曜休館 ただし、月曜日は祝日の場合は翌日以降の営業日

<https://www.s-bunsan.jp/>

文産

検索



WEB



X (旧Twitter)



Facebook

to R mansion

18カ国85都市の劇場やフェスティバルから招聘され、世界中で大人気のパフォーマンスカンパニー。フランスのアビニョン演劇祭では1082演目中的ロコミトップ20に選ばれ、連日ソールドアウトとなる。フランスの有力紙リベラシオン紙でも「日本から来た凄まじいこの劇団は、スラップスティックコメディを上演し、夜は広場の群衆を笑いに包む。」と紹介されるなど、海外でも高く評価されている。かのファッションデザイナー、ジャンポール・ゴルチエ氏も彼らの大ファンである。東京2020 オリンピック開会式出演。



イーガル

現代音楽作曲家 ピアニスト。

パークリー音楽院にて学位取得。作品が国内外のコンサートで演奏される一方、バレエ、演劇、映画、現代サーカスなどにも音楽を提供。作品は既成のホールに留まらず様々な場所で行われ、先鋭性と伝統性が共存する音楽が高く評価されている。



こみつ

チェロを片手にユーラシア大陸を横断。これまでに24カ国を訪問し各国で演奏する。ギターやベースの奏法をチェロに適用し、様々な音色を繰り出す。



演出/スカンクスパンク

江戸川じゃん兵と上ノ空はなびの何でも演出屋ユニット。脚本・プロデュース・アートディレクションなど総合的に手掛け、劇場やアートイベント、野外フェスティバルなど幅広い分野で展開。風景や場所の空間や歴史の魅力を生かした演出、また地元の人々とアーティストのコラボレーション作品の創出を得意とする。



Staff

- 【演出】スカンクスパンク (江戸川じゃん兵・上ノ空はなび)
- 【舞台監督】小林勇陽
- 【音楽監督】イーガル
- 【音響】佐藤こうじ (Sugar Sound)
- 【照明】國吉博文



JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線「米原」駅西口より徒歩7分